

黒い雨にうたれて (1984)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1984/08/12

公開情報 全国配給委員会

【解説】

『はだしのゲン』の原作者・中沢啓治が企画・原作・製作した反核テーマの劇場アニメ。

1945年8月6日。広島に投下された原子爆弾は、爆発後も放射能を含んだ黒い雨を降らし続けた。その影響は、被爆した人の子供、そのまた子供へと、人々の体に浸透する。そして終戦から数十年、今なお原爆の後遺症に苦しむ人は無数にいた。梅毒を米兵にうつしてアメリカへの復讐を図る百合、ケロイドを見せてヒロシマの生き証人になろうとする友子、被爆者二世ゆえに出産に戸惑う英子。彼女たち一人一人がそれぞれ切実に戦後を生きていた。

私財をなげうってでもこのアニメで被爆体験を伝えたかった、という自らも被爆者である原作者・中沢の意志が全編にみなぎる劇場作品。主要登場人物の一人・滝村のCVを、西城秀樹が演じたことも話題になった。監督は、東映動画（現・東映アニメーション）作品などで活躍のアニメーター兼演出家・白土武。

【クレジット】

監督	白土武
製作	中沢啓治
企画	中沢啓治
プロデューサー	原田一男
制作	ゲンプロダクション
原作	中沢啓治
脚本	原源一 中沢啓治 白土武
総作画監督	宇田川一彦
撮影監督	高橋明彦
美術監督	天水勝
編集	岡安肇
音響監督	明田川進
音楽	喜多郎 Kitaro
音楽プロデューサー	南里高世
声の出演	西城秀樹 政宗一成 潘恵子 大林丈史 島村佳江

中西妙子